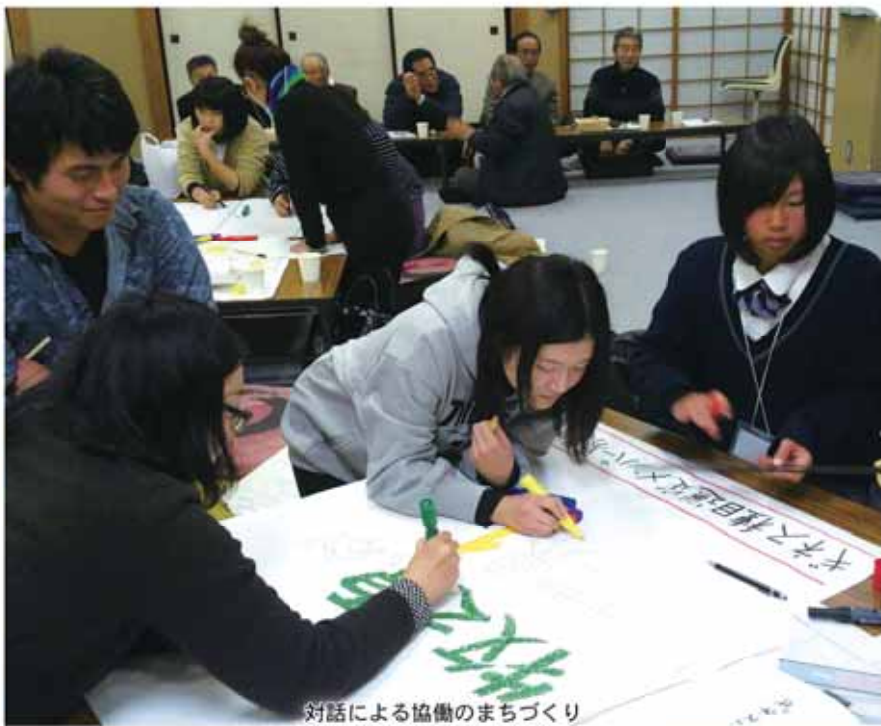




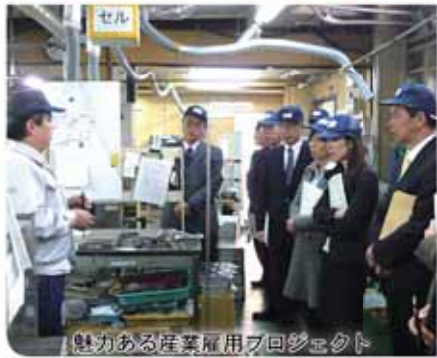
宝子ども育成プロジェクト



輝く高台開発プロジェクト



対話による協働のまちづくり



魅力ある産業雇用プロジェクト



活き活きと健康で活躍プロジェクト



公共施設最適化プロジェクト



平成27年度 市の施政方針・予算・主要事業

# 絆と元気が創る 幸せあふれみんなが集う NEXTまきのほら

- 将来都市像 -

本年度のまちづくりの方針や予算、主な事業についてお知らせします。  
問い合わせ 施政方針：企画課 源間 ☎230040 / 予算・主要事業：財政課 藤永 ☎230054

平成27年度施政方針

## 対話をもとに みんなのでつくる

住みたい・住み続けたいと思えるまち

市議会2月定例会初日(2月26日)に、市長が  
27年度のまちづくりの方針を述べました。

みんなが学び、気づき、  
共感し、支援し合う

本年は牧之原市誕生10周年  
を迎え、新たな牧之原市への  
第一歩、大きな節目の年とな  
ります。

また、9月定例会において  
議決をいただいた、27年度か  
ら8年間を計画期間とする第  
2次牧之原市総合計画もいよ  
いよ始動します。

あらためてこの10年を振り  
返り検証しますと、市の経営  
の基本方針「市民参加と協  
働」は、「自治基本条例」の  
制定から主役である市民が学  
び、気づき、共感し、支援し

合う地域の絆づくりに繋がっ  
てきました。  
今後自治会などによる  
「男女協働サロン」を主体と  
して「絆づくり」をさらに強  
固にしていきます。

5つの重点プロジェクトを  
展開していく

合併以後、市として安全・  
安心の暮らしの確保や市の産  
業活性化、にぎわいの創出、  
行財政改革などを実施してき  
ました。

今後さらなる課題解決と  
市民の多様な要望に応えるた  
め、全国に先駆けて前倒しで

策定した人口ビジョンに基づ  
く「牧之原市まち・ひと・し  
ごと創生総合戦略」および  
「第2次牧之原市総合計画」  
による、5つの重点プロジェ  
クトなど、具体的な施策を積  
極的に展開していきます。

- ①宝子ども育成プロジェクト
- ②輝く高台開発プロジェクト
- ③魅力ある産業雇用プロジェ  
クト
- ④活き活きと健康で活躍プロ  
ジェクト
- ⑤公共施設最適化プロジェク  
ト

### 対話による協働のまち づくり

第2次牧之原市総合計画  
は、市民はもとより企業・大  
学・高校・金融機関・各種団  
体などと一緒に作って作り上  
げた計画です。行政だけでなく、  
市民、企業、各種団体な  
ど、市全体で推進していく必  
要があります。

国が求める地方創生も、各  
界各層の意見を聴きながら進  
めていくものです。

これは、市が合併以後取り  
組んできた「対話による協働  
のまちづくり」そのものであ

り、市の方向性は間違ってい  
なかつたものと確信をするも  
のです。

市民協働のもと策定した第  
2次牧之原市総合計画および  
牧之原市まち・ひと・しごと  
創生総合戦略により、活力を  
高め、若者が魅力を感じる住  
環境をつくりたい。

そして、市民が学び共に支  
え合い、安心して思いが実現  
できる、将来都市像「絆と  
元気が創る 幸せあふれみん  
なが集う NEXTまきのほら」  
の実現を市全体で一丸とな  
って目指していきます。

\*今回掲載した施政方針  
は、施政方針全文から一  
部を抜粋して掲載したも  
のです。

施政方針には、この他、  
各分野の取り組み方針な  
どを掲載しています。  
施政方針の全文は、榛  
原・相良庁舎の情報公開  
コーナーや市ホームページ  
でご覧ください。

HP <http://www.city.makinohara.shizuoka.jp/ty/shicho/ent/981.html>